

## ■オリックスブルーウェーブ後援会座談会

# より神戸らしく…！

## 日本一地元に愛されるチームに成長

△出席者（順不同・敬称略）

オリックス・ブルーウェーブ後援会会長・（株）ノザワ最高顧問

野澤 太一郎

オリックス・ブルーウェーブ後援会副会長・神戸市社会教育委員

森本 泰好

オリックス・ブルーウェーブ後援会理事・兵庫県歩け歩け協会会長

蓮沼 良造

オリックス・ブルーウェーブ後援会理事・生田神社宮司

加藤 隆久

オリックス・ブルーウェーブ後援会理事・漫画家

丘 あつし

オリックス・ブルーウェーブ後援会理事・漫画家

小山 乃里子

神戸市会議員

小泉 美喜子

（司会）本誌編集長

一まずは、オリックスV2おめでとうございます。昨年

と違い、大変嬉しいことに、今年はグリーンスタジアム  
神戸でのリーグ優勝になりましたが、ご感想はいかがで  
すか。

野澤 ぼくは、優勝が決まる前日・九月二十二日にも球  
場へ見に行っていたんですが、ご承知のように引き分け  
で終わりました。それで翌日も出かけたわけですが、二

十三日も途中でひっくり返されて、六対五になつたでし  
ょう。そこへ出て来たのがD・J。あの人は、打つ時は  
打つけれど空振りもするので、どうかなあと思つてい  
たんです。けれど、後で聞いた話ですが、D・Jは代打  
で出た場合の実績がいいんだそうです。ですから、仰木  
マジックでちゃんとその点を踏まえての起用だつたんだ  
と、感心しました。それから、やはり圧巻は十回裏。足  
の速い大島が出塁して、おあつらえ向きに次がイチロー。  
大島のスタートもよかつたし、イチローの打つサヨナ  
ラは、セ・パ両リーグ通じても何十年に一回あるかどう  
かという、素晴らしいものだつたと思います。巨人の長  
嶋監督流に言うところの、まさにマイク・ドラマでした  
ね。

森本 イチローが、あれほどグランドで素直に喜びを表  
現したのも、はじめてじゃないですか？ 私は球場へは  
行けなかつたんですが。

野澤 そうですね、飛び上がって喜んでいたらしい。ぼ  
くは、大島のホームインを見るのに一生懸命で、その時  
のイチローは見ていません（笑）。

加藤 野澤さんのように現場で見てらした方も、盛り上  
がつて大変だつたようですが、神戸の街中も大変でした。  
二十二日から（生田神社の）境内にスクリーンを置いて、

応援していくんですが、引き分けてしまつた。今年も昨  
年同様、フレークのお祝いケーキはある、白鶴の祝い酒・  
樽もある…で準備は万端。それなのに、二十三日も逆転





加藤隆久さん



野澤太一郎さん



蓮沼良造さん



丘あつしさん



小山乃里子さん



森本泰好さん

加藤　そうですね、震災関連のニュース以外、最近の明るい神戸の話題といえば、圧倒的にオリックスのことが多い。しかも、昨年果たされなかつた地元・グリーンズタジアムでの優勝決定も、今年は実現しました。みなさ

丘　あの日は、球場裏の山まで、何とかナマで観戦しそうというファンでいっぱいだったようですね。私が世話をとして、オリックスを神戸に誘致しようと活動していた時に、目標に掲げていたことが二つあります。一つは、同じ街に住む者として、見知らぬ同士でも一緒に喜べるものを作りたいということ。野球は子供からお年寄りまで、非常にファン層が広いという利点があるでしょう。それからもう一点は、神戸発の情報を増やしたいということでした。フランチャイズを持っていればニュースは必ず出るし、面白い試合があれば話題になつて、さらに神戸が注目されます。この二点は昨年の時点で達成できていたと思います。

森本　大島がホームインした時、球場でみんなが立ち上がったでしよう。日本人は興奮してもスタンディングオーバーションすることはまれですが、一部の日ハムファン以外は、ワーッと自然に立ち上がっていました。

野澤　大島がホームインした時、球場でみんなが立ち上がったでしよう。日本人は興奮してもスタンディングオーバーションすることは滅多にない、球史に残る試合でした。

利です！　拝殿に向かって二礼二拍手一礼しよう」と呼びかけたんです。それで拝んだ途端に、イチローがコーンとホームランを打つた。不思議なこともあります。やなあと、集まつたみなさんも話していました。ところが九回、オリックスは2アウトになつてしまつて、これは今日もダメかなとケーキを配る手配を始めたんですね。そうしたら今度は、D・Jがボーンとホームラン。十回には大島が打つて、イチローのサヨナラでしよう。

されたでしよう。去年は相手チーム・ロッテのガムを集

ん、喜びもひとしおだったんじゃないですか。

小山 阪急ブレーブス時代からのファンである私の場合、相手が日本ハムじゃなければもつとよかつたのについて思いましたけれど。上田監督を初め、阪急から日本ハムへ移っている人が多いので、あちらのベンチに知り合いが多いんです(笑)。

## ★今年は、全メンバーが大活躍

蓮沼 去年は、イチローだけが目立っていた感があるけれど、今年はそうじやないところもよかつたですね。

丘 ぼくはあの日、大阪で仕事をしていまして、帰りの電車の中でラジオの実況放送を聞いていました。それで三宮に着いた時、ちょうどイチローがホームランを打った。これから家へ向かつても試合終了に間に合いそうにないと思ったので、生田神社へ行つて、人垣の後ろの方からスクリーンで試合を見ました。イチローが打つて、D・Jが打つて、大島が打つて、またイチローが打つた。あの試合は、もしマンガに描いたとしても、あまりに作るものじみていて怒られそうな、信じられないような展開でしたね。でも、シーズン全体を通して考えてみると、去年ほどハラハラするようなところがなかった。当然優勝が来るという感じがしていて、やっぱり来てもたわ、という印象でした。

森本 今年は、山田ピッチングコーチが大変だった、えらかただと思います。頼りない先発投手陣をよく引っ張ってくれて、日本一の中継ぎとリリーフ投手陣を育てあげました。ある意味では彼が、一番の功労者かもしれません。

加藤 そう、投手では特に、フレイザーが投げ始めた時は、へんなのが来たなあとと思いました。フォアボールは出すわ、盗塁はタダみたいにさせるわで。

野澤 ぼくは、たまたまフレイザーが初登板した試合を

テレビで見ていましたんだけれど、素人目にも球が全部浮きよる、こんなピッチングではあかん:と思いましたね。それが後半、見事に立ち直った。森本さんのおっしゃる

ように、山田コーチの功績が大きいんでしょうね。

小山 ちょうど、首位の日ハムと4ゲーム差になつてしまつた時だと思いますが、仰木監督と球場で話をする機会があつたんですね。それで最後に「どうですか、優勝は、優勝してもらわなきゃ困ります」って言つて別れ

ました。それから、関学の後輩ということで、特に応援している田口選手。その二、三日前の試合で連続三振していた彼には「そんな調子で、私の目、ちゃんと見れんのかいな!」って、ちょっと強く言つてね。そうしたら、その日の試合で打つたんです。以来、田口くんは打てるようになつて、オリックスは優勝。ハッパの効き目があつたのかなと嬉しくなりました。

— 小山さんは、勝利の女神といったところですね。

小山 優勝へ向かうのには、何かきっかけのようなものがあると思うんですよ。それがあの時期にあつたのかなという気はしています。

蓮沼 田口を初め、今年はいろいろな選手の活躍が見え

てきましたね。去年はイチローの連続出塁記録などがあつて、陰に隠れてしまう感じだった。

小山 オリックスの選手はみんな大人なんです。個人的に選手と話してみると、イチローばかり::という思いはあるみたい。でもそれを押さえて、きつちりいいプレーができるんですね。これは去年もそうだったと思いまが、先ほど丘さんもおっしゃったように、今年の方が安心して見ていただける印象がありました。

## ★オリックスの強さの秘訣とは?

丘 でも、大阪や東京の人から「なぜオリックスは強いんですか」と尋ねられると困りました。めちゃくちゃ強

いという感じはないんですね。確かに1番から4番まで粒は揃っているし、バランスがとれていると思うのですが。

加藤 実際、今年の試合は、割と後半や最終回に逆転勝ちするパターンが多かつたんじゃないですか。延長にもつれ込むとか。

森本 それはやはり、中継ぎや逃げ切り投手がしっかりといたからでしょう。

小山 「誰がエースや」って言われてしまう(笑)。

野澤 オリックスは打率でトップだし、得点もダントツのトップでしよう。ところが防御率は、前半なんて下から数えた方が早いくらいでした。後半は2番ぐらいまで盛り返したけれど、確かにちょっと先発陣が弱いかな。

森本 でも、外野手はいいですよ。攻・走・守の三拍子揃って突出したイチローはもちろん、レフトの田口、センターハーフの本西がすがとていい。ぼくは昔、アメリカの大きなスタジアムで、メジャーリーグのダイナミックなプレーを見ましてね。特に面白いと思ったのが、外野手が強肩にものを言わせて

投げ、サードで刺そうとするベース上のクロスプレーでした。グリーンスタジアムも大きいでしょう。オリックスも興奮できるプレーを見せてくれることを期待していました。

蓮沼 どこかのチ

ームのように、外野からの返球には中継が必要…なんてことはないですかね(笑)。

小山 かつて西武が強かった時代は、ピッチャーやは誰、バッターは誰って強い要素がはつきりわかりましたけれど、今のオリックスにはそういうことがありませんね。他のチームが弱くなつたのかしら。

蓮沼 それもあるでしょうね。後は、オリックスが他よりチームワークがいいというか、ピンチヒッターが打つ確率が高いとか、チャンスを生かすことに長けている感じがします。これはやはり、仰木監督の選手を見る目の確かさ、采配の妙に由来するんでしょうね。

丘 選手の方には、いつ起用されるか、また逆にいつ降ろされるかわからないという緊張感が常にありますね。どの選手を行かせるか選べるということは、それだけ層が厚くなつてきた証拠でしようけれど。

野澤 せつかく打っている藤井が代えられてしまつたりね。本当に、なぜ代えるのかわからない時もありました。が、それでもちゃんとピンチヒッターが打つてしまう。

丘 サラリーマン社会で、仰木采配のようなことがありますから、かないませんよね。

野澤 例えていうなら、昨日せつかく支店長になれたのに、今日はもう外されたという感じかな(笑)。

小山 去年のことなんですが、D・Jとニールに、球場からの帰りの電車で一緒になつたことがあります。彼らは私と同じ六甲アイランドの住人なんですけれど、あそこは外国人が多く住んでいますし、あまり顔を知られていないので電車通勤なんですね。ちょうど、ふたりともスタンメンを外されていましたので、どうしてなのって尋ねたんです。すると、自分たちにもわからない「イツツア仰木マジック」って、憮然とした表情で答えました。私はその様子から、結局ふたりとも打たへんからあかんのや、きっともうクビやなあ…と思つていました。ところが、今年のあの活躍でしょうね。ふたりが言つ



ていた通り、すごく大きな仰木マジックだったのかなあと感心しました。

野澤 森本さんとふたりでスプリングキャンプ陣中見舞いに行つた時に、外人がしつかりしたら今年もいける、という話をしたことがあります。あのふたりがシャンとしたら、本当に今年もいけました。

加藤 他に今年は、馬場や福良、本西などの中堅選手の地道な仕事が光ついていた。彼らのようないぶし銀の魅力を持つた選手は、他の球団にはなかなかいません。

## ★ますます神戸の球団らしく

森本 福良などは、故障が多くてかわいそうでしたが、本当によくやつっていました。オリックスの神戸の球団らしさという点では、今年はいかがでしたか。

加藤 グリーンスタジアムでは、選手紹介を「イチロー・スズキー！」と英語のDJ風にするでしょう。最初はあれが耳障りで、従来通りに「バッター何番、誰それ」とできんのかいな…と思つていた。ところが去年、今年とチームが強くなつてくると、かつこよく聞こえてくるから不思議なものです。逆に、オリックスの選手が他の球場で普通に紹介されると、しつくりこない。今では、他の球場でもDJ風をマネするところが出てきたでしょう。神戸はオシャレ、そういう部分でも進んでいるというわけです。

丘 ファンのマナーも、非常にいいです。九月二十二日の引き分けが、もし甲子園球場でのことだったら大変だつたと思います。グランドにどんどん物が投げ入れられたりしてね。ところが、神戸ではそのようなことが全くなかつた。あれは応援団の人たちが「物を投げたりする」と、せつかく盛り上がつてゐる選手の気がそがれるから、絶対やめましょ」と言つてまわつてゐるんですよ。実

は、あの日に限らず、毎試合言つてゐるそうです。ファンのそういう努力が陰にある。

加藤 優勝祝いのケーキを配つてゐる時にも、神戸人のマナーのよさを感じます。みんな行儀よく並んで待つていて、気持ちのよいものです。

丘 我々、震災の時にも並びましたからね。あの混乱の中でも、秩序正しくられたんですから。

森本 オリックスには、ますます神戸の球団らしくなつてほしい。仰木監督やイチローのファッショனもいいし、考えてみればユニフォームもオシャレです。神戸はファッショன都市をうたつてゐるのですから、ますますスマートな球団になつてほしい。

## ★おしゃれなファンが急増

—グリーンスタジアムには、若い人や女性の観客が多いのも特徴です。観戦している人たちのファッショனも、オシャレな気がします。

加藤 そうですね、生田神社での豆まきのエピソードも、女性ファンの増加を表してます。豆まきに、ゲストとして野球選手を呼ぶわけですが、阪急時代には、三年連続日本一になつた時でさえ、そんなに人が集まらなかつた。まだ阪神の選手を呼んだ方が、人が来るんです。ところが今、オリックスの選手を呼ぶでしょう。すごい数の女性ファンが集まります。

小山 特に去年は震災後の優勝でしたし、強い球団になつたことで、ファン層がバーッと広がりましたよね。

加藤 神戸に來た当初は球場でじやがいもを配つたり、今でも制服（ユニフォーム）を着て観戦に來た女性に入場料半額サービスとか、いろいろな企業努力をしています。外野を見ていると、看護婦さんや巫女さんの格好をした人がいるんですよ。それがまた話題になつて人を集め

める。

野澤 とにかくファンサービスを徹底させるという方針があるんですね。他にもベストカップルを選んで記念品をあげたり、スコアボードの横に、本日ご来場の団体様など名前が出たりします。あれも当事者には、気分のいいものなんぢやないですか。

森本 ぼくが誘致活動をしていた時から、オリックス側に強調していたのは、プロ野球はサービス業、これまでの企業相手の仕事とは全く違いますよ、ということです。それから、せっかくグリーンスタジアムは新しくできればいなのだから、それなりの作戦を立てて集客するべきということでした。あそこなら、若いカップルがデートで来るのもいい場所ですから。

加藤 島野さんが演じるマスコットキャラクター・ネッピーも人気者です。マスコットとして千試合出場を達成。スクーターに乗ってジャンプを披露したり、あれほど楽しませてくれるマスコットは、他球団にはいません。

丘 ファンサービスのアイディアは、仰木監督が出すことも多いという話を聞きました。

加藤 例えば多少の雨なら「お客様、ぎょうさん来てはるのやから、やるべきや」と言う人らしい。近鉄時代からそうですが、サービス精神が旺盛なんですね。オールスター戦では、ピッチャード・ヤードを起用しました。蓮沼 あれは「ニュースステーション」の久米さんと仰木監督との話に出たものを、本当にやらせてしまったという経緯らしいです。それで、野村監督はけしからんと怒ったけれど、長嶋監督は好意的だったのが面白い。

小山 仰木監督と長嶋監督って、タイプとしては似ているんでしようか。いよいよ、このふたりのマジックとカンピュータが対決する日本シリーズがはじまりますが、みなさん予想はいかがですか。私はとにかく、神戸で勝ちを決めてほしいというのがあるので、四勝一敗かなと

思うんですが。

蓮沼 評論家の予想では、いずれにしても七戦目までもつれると言わっていて、ぼくもそうなる気がします。でも、もちろん三敗してもオリックスの勝ち。

丘 ぼくの予想は、一敗で勝ちかな。

加藤 去年のことがあるので、選手もファンも早く決まればいいなと思っているでしょうね。出来れば四勝〇敗、神戸で決めてほしいです。

森本 昔、いじわるな記者に「あんた、もともと、どこ

のファンや」と聞かれたことがあるんですが、すかさず「アンチ巨人や!」と答えたことがあります。そういう思い入れがあるので、巨人相手に負けないでほしいなあ。

野澤 それで来年へとばみをつけて、三連覇を達成してもらいたいものです。ドラフトでいいピッチャードが入れば:という希望もあるし、2軍からイチローに続く選手も上がつて来るでしょうし、楽しみですね。

蓮沼 地域に密着した球団ということで、県下の優秀な

子供を、ゆくゆくは選手にまで育てあげられるシステム

が作れたらいいですね。青少年に夢を与えるチームであつてほしい。

小山 神戸にもドーム球場があつたらなあとか、夢はたくさんありますよね。でも、私は、ここまで来ただけでも感無量。パ・リーグ全体に人気のない時期もありましたけれど、今では、ぜひオリックスで野球がしたいといふ人も増えているようで、嬉しいことです。かつて近鉄で仰木監督が育て、現在は大リーグで活躍中の野茂選手が、帰国してオリックスでプレーしてくれるかも! なんて考えたりもして。オリックスって、どんな夢でも託せるような、そんな球団なんですよね。

（10月16日神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて）

## ●内容

### <1>アイデア部門

「阪神・淡路百名所」としてふさわしい施設、エリア・通り、名物・名品、イベントなどの新しいアイデアを募集します。全く新規のアイデアや現存する名所などを活用したアイデアなど、ユニークな提案をどんどんお寄せください。本人の発案によるもので、おひとり何通でも可。

### <2>人気投票部門

阪神・淡路地区的施設、エリア・通り、名物・名品、イベントなど(計画中のものを含む)で、あなたが行ってみたいスポットや好きなものを選んで(10以内)お答えください。

### <応募例> \*各部門共通

- 全国的、世界的に話題となるような道路、街並み、商店街など
- 異人館に代表される歴史的な建物や歴史・物語で名高い場所、記念物など
- 他の地域には見られない個性的な施設や公園、ランドマークなど
- 阪神・淡路の芸術をアピールする美術館や博物館、建造物など
- 全国高校野球に代表される全国的、世界的に話題となるようなイベント
- 美味しいものやファッショなど  
阪神・淡路の名物・名品

**平成8年12月末日まで** \*当日消印有効

## ●応募方法

官製ハガキまたは封書、FAX、電子メール(インターネット)のいずれかでお送りください。

### <1>アイデア部門

「アイデア部門」と明記のうえ、①アイデアの名称②アイデアの内容、セールスポイント③氏名(団体名)④住所⑤電話番号を必ず記入ください。あればイラストや写真も同封してください。おひとり何通でもご応募いただけます。

### <2>人気投票部門

「人気投票部門」と明記のうえ、①行ってみたいスポット、好きな名物、イベントなど(10以内)②氏名③住所④電話番号を必ず記入ください。

## ●応募先

〒650 神戸市中央区中町通2-1-18日本生命神戸駅前ビル11F  
財団法人 阪神・淡路産業復興推進機構「阪神・淡路百名所」係  
TEL.078-360-1058 FAX.078-360-1137  
E-mail:meisho@hero.or.jp

## ●審査・抽選方法

アイデア部門については、財団法人 阪神・淡路産業復興推進機構内に設置する審査会において厳正な審査を行い、入賞者を選定します。また、人気投票部門においては全応募の中から抽選で当選者を決定します。

## ●賞・その他

### <1>アイデア部門

最優秀賞:50万円(1名様) 優秀賞:5万円(10名様)

### <2>人気投票部門

3万円相当の旅行券

(全応募者の中から抽選で10名様)

## ●対象

国内外のあらゆる個人、アイデア部門についてはグループも可。但し、当プロジェクトに関与する個人、企業、団体は対象外です。

## ●発表

入賞者、当選者は平成9年3月下旬に新聞紙上およびインターネット上において発表するとともに、直接郵便で通知します。

\*当選者のみ、応募アイデアの著作権は、財団法人 阪神・淡路産業復興推進機構に帰属します。応募原稿の返却はいたしません。

## 財団法人

# 阪神・淡路産業復興推進機構

〒650 神戸市中央区中町通2-1-18  
日本生命神戸駅前ビル11F  
TEL.078-360-1058 FAX.078-360-1137  
ホームページ <http://www.hero.or.jp/hero/meisho>

## 「阪神・淡路百名所づくり」推進委員会

堺屋 太一(作家、経済評論家)

安藤 忠雄(建築家)

石井 威望(慶應義塾大学教授)

北本 正孟(株式会社カントリー)

小泉 美喜子(月刊「神戸っ子」)

月尾 嘉男(東京大学教授)

長瀬 文男(株式会社イマジカ)

藤本 義一(作家)

宮嶋 茂樹(写真家)

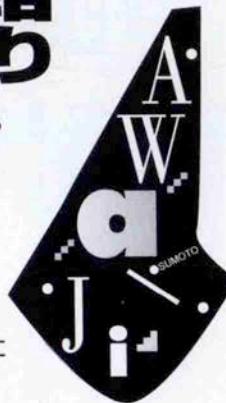
脇田 直枝(株式会社電通アイ)



## 阪神・淡路 百名所づくり

もっとイキイキ。もっとドキドキ。  
阪神・淡路の新しい名所を  
あなたが提案してください。

「阪神・淡路百名所づくり」は国内外から観光客が  
訪れたくなるような個性的、独創的な施設、エリア・  
通り、名物・名品、イベントなどを選定し、  
つくって震災復興に役立てようとするものです。  
この度「アイデア部門」と「人気投票部門」の2部門に  
分けて皆さまから広く名所候補を募集します。  
ユニークなアイデア、お気に入りのスポットなど、  
あなたのご意見をどんどんお寄せください。



### ＜阪神・淡路百名所づくり 対象エリア＞

神戸・阪神地域（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、明石市、三木市）  
淡路島内（洲本市、津名町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、東浦町、緑町、西淡町、三原町、南淡町）

### ＜阪神・淡路百名所づくり 対象エリア＞



## 女性記者が語るオリックスの素顔

# 来年のV3のチャンスも十分

出席者（順不同）



若林みどり  
〈デイリースポーツ〉



中村恵美子  
〈AM神戸〉



坂本圭子  
〈関西テレビ〉

中村さんはラジオのキャスター、若林さんは新聞記者、坂本さんはテレビのディレクターと、それぞれ違う分野で活躍されているわけです。が、プロ野球やオリックスに関わって、どのくらいになられるんでしょうか。

中村 私は、もともとテレビやラジオのリポーターとしてマスコミに入つて、もう九年ほどになります。バラエティ番組や音楽番組を担当しながら、ずっと何らかの形でスポーツ番組にも関わってきました。オリックスの番組担当になったのは、去年からです。

若林 私はオリックス担当になつて、今年で三シーズン目です。

坂本 私はスポーツ担当になつて三年目。オリックスの担当になつたのは、ちょうど去年イチローが、二百十本ヒットを打つ後でした。

—みなさん女性ですけれど、最近は女性のスポーツ記者やキャスターが増えているようです。取材をする上で、女性ならではのメリットはあるのでしょうか。

若林 そうですね、今年になつてスポーツ新聞五紙に女性記者が揃いましたし、ずいぶん増えていると思いま

中村 女性で有利な点は、それでもやはり報道陣全体の中では数が少な

いので、監督や選手に顔や名前を覚えてもらいたいことです。

**坂本** マイナス面は、当たり前ですが、選手と男同士のつき合いができるないこと。結局、プラスマイナスでゼロなんだと思います。

—選手とロマンス：なんてことはないんでしょうか。

**若林** 残念ながら、ないようですね（笑）。プロ野球の選手って、良くも悪くも我が強い部分があります。奥さんは、そんな人に合わせなければなりません。大変そうだなあ、私にはちょっと務まりそうもないとつてしまします。

★気負いはないが気迫がある

—オリックスらしさ、オリックスの魅力というと、どんな部分になるんでしょうか。

**中村** 去年、はじめてグランドを訪ねたのですが、十年来の友達と話しているような、選手のみなさんがとても気さくな方だという印象を受けました。良い意味で、普通っぽいといふんでしょうか。大学生みたいな雰囲気で、変な気負いがない。それで、いざ試合になるとプロらしい気迫で、素晴らしい力を發揮するタイプのチームなんですね。

**若林** 仰木監督は、近鉄の監督時代

や評論家時代にオリックスを見て、どうもおとなしすぎるというイメージがあつたそうです。実際、監督就任一年目には、選手をふるいた

勝てるチームになったのは、監督の力が大きいでしょう。それに、新聞やテレビという媒体に出る時の効果をすごく考えて、チームのマ

イナーメージを拭おうと努力されました。鈴木一朗をイチローに変えたのも監督だし、演出上手ですよね。

**坂本** 私は、本格的にオリックス担当として選手とつきあうようになつたのは、昨年の優勝後、キャンプに入つてからなんです。それで、スターになつてしまつた後に知り合

と、打ち解けてもらうのに大変かなあと心配していました。でも話してみると、全然そんなことはなくして、何というか、大人だなという印象で。

オリックスの前は、近鉄の担当だったんですが、あそこは特にピッチャーに、すごく個性的の強い人が多いんです。だからわりと強烈なのに慣れていたので、比べて余計に、紳士的な感じがしたのかもしれません。それから、グリーンスタジアムがキレイなのが嬉しかったですね。まわりに緑が多くてさわやかで、来て良かつたと思える球場。お客さんに若い

のにも驚きました。藤井寺球場のおじさん系とは、明らかにファン層が違う（笑）。

—今年、どんな選手や試合が印象に残つてらっしゃいますか。

**中村** 今年から参加のフレイザー。

調子が悪くて、途中でファームに落ちましたよね。その時の練習を見ていたんですが、非常に一生懸命なんですね。外国人選手だと、ひとりで別

に練習するケースも多いようですが、彼はファームの他の選手と一緒になつて、もくもくとまじめに練習している。その姿を見て、何だか無性に感動しました。その後、活躍してくれた時は、嬉しかったですね。

**若林** 去年はイマイチだった二ールの活躍も、印象に残りました。仰木監督は、選手は適当に管理するけれど、後は自主性にまかせる方針。でも、きちんと選手の状態を見ているから、一番いいところで起用してくれるんですね。監督はめったに怒鳴ったりすることはないですが、たまにびっくりするぐらい激しく怒ることがあります。でも「俺が怒つたヤツで、ダメになったのはおらん」と、フォローも忘れない。それに昔は、仕事をするけれど、遊びもハデ

という豪快な選手が多かつたといいますし。オリックス合宿所の「青館」には門限がないので、夜の神戸

の街へ選手が遊びに行くこともある

ようですよ。今年、仰木監督は女優の浅野ゆう子さんと一緒に、神戸の観光大使に任命されましたよね。それで監督自身も「観光大使としての活動や!」と言つて、ちよくちよく飲みに出るらしい(笑)。

坂本 私は、やはりイチローはすごい選手だなと思いました。例えば、八月二十三日、名古屋での近鉄戦。

イチローが打ったのを、イチローが刺したんですが、本人も思わずガッズペーズをとるほど、見事だつたんですよ。普通、守備で見せるといえばショートやサードだけれど、ライトであれだけエキサイティングなプレーが見せられる選手は、なかなかいません。それから特にすごいと感じたのが、優勝決定前の日ハム戦。

盗塁を決めているんですが、見ている方がヒヤッとするようなタイミン

グだったんです。よくあの場面で走れるな、すごく度胸が必要だつたらうな:と思つて、私はドキドキしながら見ていました。ところが彼は「ああいう場面で成功させるためにこそ練習を積んでいる。だから平常心で走りました」という内容のコメントを出しているんですよ。本当に野球が好きで、常に野球を中心に考

若手の活躍が印象に残っています。

若林 今年はレギュラー投手陣が苦しかったので、下の人たちが支えた形ですね。

中村 私も、八月にあつた豊田の初完投試合は、よく覚えています。彼は二十八歳でプロ入りして、ラッキーナ形の初勝利でしたよね。それから、故障を治して初登板した伊藤隆偉の試合にも感動。手術するとシンズンに合わないことはわかつていたけれど治療に専念して、その後、辛抱強く練習する姿をずっと見ていたから、余計ジーンとしました。

坂本 ジーンとしたという、八月二十一日の日ハム戦で、馬場がサヨナラヒットを打つた時も、そうでした。ほら、ベンチへ戻つて来る時、順にナインやコーチの手を叩くでしょう。馬場は、よつほど嬉しかったのか、半分わけがわからなくなつてゐる感じで、誰もいないところで手を叩こうとして空振りしてしまつて。彼らしい素直な喜びが、その動作から伝わつてきましたね。

## ★日本シリーズ 神戸で胴上げ

—日本シリーズの予想はいかがですか。

若林 オリックスは観客が多いと勝てない:なんて言われてきましたけ

れど、今年は、去年の日本シリーズの経験があります。免疫がついたと

いうか、舞台慣れしているでしようから、いけるんじゃないですか。去年はあれよあれよという内に終わつてしまつた感がありますが、今年はもっと持ち味を出せると思うんです。

中村 それから、ヤクルトの野村監督がよく言つてることですが、仰木監督と長島監督つて性格が似ている部分があるらしいです。選手に対しても「乗せ上手」なところとか。長島監督は、ヒットを打つて戻ってきた選手を抱きしめてほめたりして、仰木監督はそこまでのオーバーアクションはないですけれど、確かに似ている。似たもの同士、面白い対戦になると思います。お互いの手の内が、何となくわかるんじやないでしようか。評論家の多くが言つているように、勝負は七戦目までわからないと思ひます。仰木監督は、近鉄の監督時代に巨人と二度当たつていますが、二度とも負けています。それに昨年のこともあるし、今回こそという気持ちがあるでしょうから、頑張つてくれると期待しています。

坂本 四連勝か四勝一敗なら、神戸で胴上げだし、うちの中継なので嬉しいんですけどね。

中村 私などが予想するのは、おこがましい氣がするんですが、オリックス

クスはきっと、神戸のファンの期待に応えてくれますよ。オリックスファンの応援はおとなしいなどと言わますが、私は、必要以上のやかましさがないだけという気がします。応援パフォーマンス自体に一生懸命で、ろくにプレーを見ていない状態つてありますよね。そういうことがないということです。静かだけれど、愛情のこもった応援。

坂本 そうそう、手書きの垂れ幕や



プレーでの応援も多いんですが、その内容がいいんですね。選手の試合出場回数とか誕生日とか、細かいこともよく知つていて「○○さん、お誕生日おめでとう」とか書いてある。あれは選手も嬉しいと思います。優勝して人気が出でからファンには、例えばCMに出てるイチローを見て好きになつたという人も多いと思います。きっかけはそれでいいんですね、後は一過性ではない、ホンモノのファンになつてほしい。

若林 今のオリックス人気には、Jリーグスタート時の人に近いものがあると思います。球場へ行くことが流行りみたいな感じで、グリーンスタジアムの観客動員記録は塗り替えられいく…。そこから今後、どれだけ固定ファンが生まれるかが問題です。

坂本 選手の方も、優勝したことでもスコアにちやほやされているところがありますが、特に若手の人は、それに乗つて油断せずに、オフの間に地固めしてほしいです。小林、平井、中島など、みんなすごく潜在能力があると思うので、来年に向けてもつと頑張って下さい、といいたいです。

中村 投手陣では牧野や丸尾、他には斎藤、萩原、加勢など、活きのいい若手に、どんどん活躍してほしい

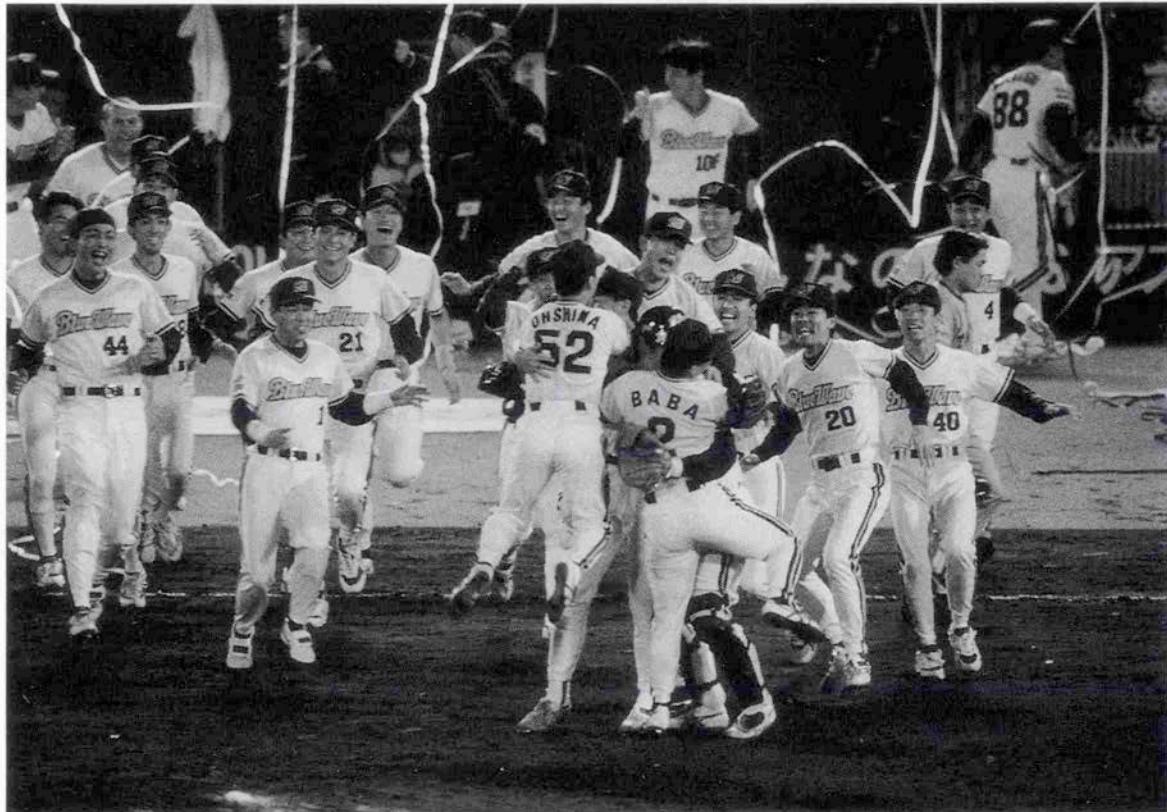
ものです。決いプレーが光る福良、馬場、本西のなど中堅選手も頑張っているので、上にあがつてくるのは、なかなか大変だとは思いますけれど。

若林 オリックスって、あまり強そうに見えないけれど強い。すば抜けた人はイチローぐらいだけれど、デカさん(高橋選手)や藤井、平井などいいプレーをする選手が多いんですね。今はまだイチローばかりが注目されて、彼自身それがわかっているので、今年は特にマスコミに対しても重くなつたし、やっぱり負担になつていると思います。優勝決定打を放つた時、本当に嬉しそうにしていましたよね。彼の場合、感情を表に出さないのが美德のようなところもあるんですね。彼の場合、感情を表とあつてもいいかな? そのためにも、世間のみなさんにもつと他の選手にも注目してほしいです。2年連続優勝ではずみがついているし、この調子なら来年のV-3のチャンスも十分あると思います。

(10月15日神戸市産業振興センターにて)

— 10月24日、オリックスブルーウェーブは日本シリーズを四勝一敗で神戸に華を飾り、坂本予想が当たりました。

オリックス・ブルーウェーブ  
日本一おめでとうございます！



<p>がんばる神戸をありがとう</p> <p><b>神戸東洋医学センター</b></p> <p>所長 <b>富金原 伸伍</b></p> <p>神戸市中央区中山手通5-1-1 神戸山手阪神ビル（旧浜地ビル5F 501） 電話 (078)371-3203</p>	<p>日本一おめでとうございます。 神戸を元気づけて下さり心より お礼申し上げます。</p> <p>株式会社ジェイ・ティー・ビー 六甲アイランドエンタープライズ 神戸ベイシェラトンホテル＆タワーズ</p> <p>代表取締役社長 <b>大喜多 久</b></p> <p>神戸市東灘区向洋町中2-13 電話 (078)857-7000</p>	<p>日本一おめでとう！ オリックス・ブルーウェーブ</p> <p><b>関西日印文化協会</b></p> <p>会長 <b>桑原 泰葉</b></p> <p>神戸市北区鈴蘭台東町9-7-26 電話 (078)591-5633</p>
<p>優勝ありがとうございます。 来季は平井投手の先発に期待します。</p> <p><b>今啓パール株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>今井 啓介</b></p> <p>神戸市中央区山本通2-6-15パールビル 電話 (078)242-3399（代）</p>	<p>約束を成し遂げる事の素晴らしさと 勇気を教えてくれてありがとうございます。</p> <p><b>ディティエスエス株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>大下 幸夫</b></p> <p>神戸市中央区栄町4-2-1 電話 (078)371-5900</p>	<p>優勝おめでとう！少年に夢を与えた イチロー、初心を忘れずに。</p> <p><b>有限会社ティエスプラン</b></p> <p>代表取締役 <b>霜寄 敏文</b></p> <p>明石市朝霧崎町3-15-12 電話 (078)911-1507</p>
<p><b>株式会社共進牧場</b></p> <p>取締役会長 <b>中尾 作蔵</b> 取締役社長 <b>大野 保男</b></p> <p>神戸市中央区橋通1-2-12 電話 (078)371-1761</p>	<p>めざせV3！我々も音楽の チャンピオンをめざします</p> <p>パークリー音楽学院提携校 <b>甲陽音楽学院</b></p> <p>学院長 <b>菅内 孝憲</b></p> <p>神戸市灘区篠原南町5-4-1 電話 (078)882-5460</p> <p>入学お問い合わせ専用 <b>0120-117540</b></p>	<p>優勝おめでとうございます。</p> <p>よみうり文化センター写真講座 監督・指導 神戸カメラマン協会常任理事 事務局長 山崎真司写真塾 主宰</p> <p><b>山崎 真司</b></p> <p>神戸市西区伊川谷町有瀬453 1-1 電話・FAX (078)911-9922</p>

オリックス・ブルーウェーブ  
日本一おめでとうございます！



<p>アンチ巨人の友人達よ阪神ファンの皆様もこの際一緒にオメデトウ</p> <p>株式会社 アイド 初代・神戸マイスター 井上 誠</p> <p>神戸市東灘区魚崎南町3-17-12 電話 (078)453-3358</p>	<p>恭禧「青波隊」優勝光栄!</p> <p>南京町商店街振興組合</p> <p>神戸市中央区栄町通1-3-18 電話 (078)332-2896</p>	<p>全員野球のオリックス。 めざせ、V3。</p> <p>高貴茶 杜仲葉 富士杜仲株式会社</p> <p>代表取締役 上本 富士哉</p> <p>尼崎市武庫之荘1-19-12 電話 (06)432-0770</p>
<p>株式会社加美乃素本舗 代表取締役社長 宮崎 幸三</p> <p>神戸市中央区熊内橋通3-3-25 電話 (078)231-1455</p>	<p>財団法人井植記念会 理事長 井植 貞雄</p> <p>神戸市垂水区青山台1-21-1 電話 (078)751-5216</p>	<p>日本一、おめでとう。来年は巨人が などと密かに思っています。</p> <p>株式会社ティエラ 代表取締役 増澤 空</p> <p>神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル19F 電話 (078)371-1565 (代)</p>
<p>ナニワ印刷株式会社 取締役社長 西井 幾雄</p> <p>大阪市北区天満1-9-19 電話 (06)351-7271</p>	<p>株式会社ワールド 代表取締役社長 畑崎 廣敏</p> <p>神戸市中央区港島中町6-8-1 電話 (078)301-3111</p>	<p>株式会社淡路屋 取締役社長 寺本 混</p> <p>神戸市東灘区魚崎南町3-6-18 電話 (078)453-1682</p>